

## 表彰

# 平成26年度 神奈川県救急医療功労者表彰受賞者より

## 救急受入体制強化による地域貢献

医療法人社団明芳会 横浜旭中央総合病院 院長 山中 太郎

このたびは、横浜旭中央総合病院に平成26年度救急医療功労者表彰を賜り、誠にありがとうございます。

当院は急性期・療養・回復期の機能を有した515床の総合病院で、昭和56年に開設し、その後、昭和60年に輪番制事業の参加し、平成22年に横浜市より二次救急拠点病院にご指定頂きました。当法人の基本方針にある『より早く、より安全に、断らない』をもとに救急受入体制の強化に努め、24時間365日受入体制はもちろん、休日・夜間でも6診療科での受入体制を展開し、昨年度は5,492件の救急車を受入れました。

また、昨年度から近隣の救急隊にご協力頂き、救急外来看護師による救急車同乗研修を行っております。当院スタッフが救急隊と一日行動を共に

し、出場から帰署までの活動内容の理解を深めることと、救急隊との連携強化を目的としています。研修で得た情報を活用し、ホットライン対応の迅速化をはじめ救急受入体制を強化し、より早くより多く搬送要請に対応できる病院を目指していく所存です。

今年度の救急受入件数は昨年度を大きく上回り、6,000件を超えると予想しています。このように当院が救急医療の発展に邁進し続けられるのは、医師・看護師はじめ当院スタッフはもとより、当院の活動をご理解頂いた救急隊の皆様、さらには地域の皆様のご理解ご協力のお蔭と感謝しております。今回の受賞にあたり、皆様に改めて御礼申し上げます。

